



1 古墳

古墳は、今から約1700年から1300年前
その時代の王（のちの天皇）や、豪族たちが
自分の権力を示すために、土地を高くもって
作ったお墓のことです。

日本各地にみられますが、西宮でも甲山や
上ヶ原などで、いくつかの古墳が発見され
ました。

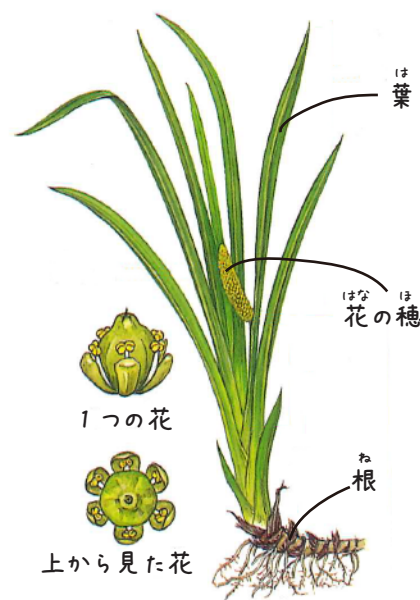


関西学院校内古墳

2 ショウブ

「ショウブ湯」とは、5月5日の端午の節句に、
ショウブの根や葉を入れて沸かすお風呂のことです。
ショウブは、昔から邪気を払い、万病に効く薬草と言
われてきました。今でもこのお湯に入れば、暑い夏を
丈夫に過ごすことができると信じられています。

「ショウブ湯」には、アロマテラピー効果もあり、
心身ともにリラックスすることが期待できます。



3 着物

着物は型が変わらないから何年でも着る
ことができます。そうして着古した着物は、
こんど綿を入れて暖かい部屋着にして、冬の
防寒に使うことができます。それもボロボロに
なってきたら、こんどは小物類に作り直して
使っていきます。そんなふうにして、最後の
最後まで手仕事によって再生して使われていく
ところが、着物がエコであるところです。

